

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上
 【施策の柱】 (1)家庭への支援

細 施 策	①家庭教育の支援				担当課	担当課評価
					地域教育支援課	A
施 策 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の親や小・中学校、高等学校の保護者を対象に、子どもの成長・発達段階に応じた家庭教育に関する学習機会を提供します。 ・身近な地域や学校をはじめとする豊かなつながりの中で家庭教育が行われるよう、指導者の養成に努めます。 					
平 成 2 8 年 度 績 実	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA家庭教育学級委託事業:54校(延べ事業数251回、延べ参加者数8,197人) ・家庭教育学級運営講座:1回(参加者数:51人) ・保育園家庭教育講座:16回(参加者数:381人) ・幼稚園家庭教育講座:6回(参加者数:336人) ・高等学校家庭教育講座:1回(参加者数:95人) ・親の学習講座:21回(参加者数1,979人) ・家庭教育講座登録講師研修会:1回(参加者数:9人) 					
成 果 実 績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	幼保高家庭教育講座(回)	23	25	23		
	PTA家庭教育学級委託数(校)	54	54	54		
現 状 ・ 課 題	<p>PTA家庭教育学級については、全54校に委託し、各PTAごとに特色ある家庭教育学級を実施し、家庭の教育力の向上が図れました。また、保育園・幼稚園・高等学校家庭教育講座については、公立保育園・私立幼稚園、高等学校で計23回実施し、順調に進捗しています。</p>					
改 善 の 方 策 等	<p>今後も引き続き、市内保育園や幼稚園に充実した内容の家庭教育講座を提供し、家庭の教育力の向上を図ります。 また、家庭教育講座講師に対して研修会を行い、資質の向上を図ります。</p>					

細 施 策	②学童保育の充実				担当課	担当課評価
					教育財務課	B
施 策 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の就労等により家庭が常時留守になっている児童を対象に、放課後及び休日等の居場所を確保するとともに、児童の健全育成を図ります。 ・学童保育室の整備、改修等を行い、保育環境の改善を図ります。 ・放課後児童支援員(学童保育指導員)の確保と資質の向上に努めます。 					
平 成 2 8 年 度 績 実	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の学童保育室を利用する児童数は2,338人でした。(全児童に占める割合は13.1%、入室を待機している児童はいない) ・校舎の増築に伴い南古谷学童保育室の改築工事を行いました。狹隘化対応として武蔵野学童保育室他9室の増室を行いました。 ・放課後児童支援員認定資格研修に学童保育指導員40名を受講させました。 					
成 果 実 績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	年度当初の入室児童数(人)	2,037	2,166	2,338		
	学童保育室施設設備等の工事、修繕数(件)	147	118	124		
	放課後児童支援員認定資格研修受講者数(人)	-	32	40		
現 状 ・ 課 題	<p>年度当初の入室児童数は増加していますが、余裕教室の転用、特別教室の放課後利用等を行い、申請があった入室要件を満たした児童をすべて受け入れており、児童の放課後等の居場所確保を図ることができました。また、放課後児童支援員資格認定研修について計画的に受講させ、おおむね順調に進捗しています。 次年度以降、入室児童数の増加に伴い、受け入れに必要な保育場所及び指導員の確保が難しくなってきています。</p>					
改 善 の 方 策 等	<p>狹隘化した学童保育室については、第四次川越市総合計画実施計画に位置付け、増築、余裕教室の転用等を図ってまいります。 指導員の確保については引き続き募集してまいります。</p>					

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施策の柱		(1) 家庭への支援			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①家庭教育の充実	地域教育支援課	A	A	A
	②学童保育の充実	教育財務課	B		
学識経験者等 意見	<p>・学童保育については、入室児童数の増加により、保育時間等の保護者のニーズも多様化していると思われるため、保護者のニーズを確認しながら入室児童数増加への対応を考えていただきたい。</p> <p>・高学年の児童については、放課後子供教室や子どもサポートのようなものの活用も検討し、高学年なりの学童保育室等での過ごし方の方向性を考えていただきたい。</p>			A	

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上
 【施策の柱】 (2)地域の教育力の向上

細 施 策	①学校・家庭・地域の連携推進							担当課	担当課評価
								地域教育支援課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみの教育の充実に努めます。 ・地域の特色を生かした体験活動と学校応援団活動の充実に努めます。 ・子どもたちの「生きる力」を育むため、家庭や地域の教育力の向上に努めます。 ・「放課後子供教室」の実施に向けた検討を進めます。 								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもサポート委員会によるイベント型事業数139件(延べ参加者数21,270人) ・子どもサポート委員会による学校応援団活動数1,311件(延べ参加者数27,008人) ・子どもサポート委員会開催数133回(延べ参加者数2,563人) 								
指標及び説明	【指標】子どもサポート事業への参加者数				【説明】市内14地区の子どもサポート事業への参加者数				
指標の推移	単位	現在値(H26)	実績値					目標値(H32)	
	人	32,935	H27 41,765	H28 50,841	H29	H30	H31	H32	33,330
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもサポート事業への参加者数は、各地区の特色を生かし、子ども達の体験活動を充実する事業が多かったため、ほぼ目標通り、順調に進捗しています。 ・学校応援団活動については、各サポート委員会で活動の広がりが見られ、内容も充実し、順調に進捗しています。 								
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもサポート事業への参加者数は、子供たちの実態に即するよう、活動内容の改善を続け、更に多くの児童生徒が参加できるよう支援していきます。 ・学校応援団活動については、学校の要望等を各地区に伝え、活動が更に充実されるよう支援していきます。 								

細 施 策	②社会教育関係団体への支援							担当課	担当課評価
								地域教育支援課	A
施策の内容	子どもたちの学びや体験活動の充実に図るため、PTAや子ども会育成会などの社会教育関係団体の活動を支援します。								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA:広報紙「P連かわごえ」年3回発行(7月、12月、3月)、広報紙コンクール開催。PTA講演会。PTA研究集会。県内視察研修開催。 ・市子連:広報誌「ひろば」年4回発行。川越市子ども会かるた大会開催。ジュニアリーダースクール年6回開催。育成者研修会年2回開催。県外視察研修開催。 								
成果実績	項目名(単位)		H26	H27	H28				
	川越市PTA講演会参加者数(人)		285	330	272				
川越市ジュニアリーダースクラブの登録者数(人)		339	365	371					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市PTA連合会事業は、計画どおり実施されており、順調に進捗しています。 ・川越市子ども会育成団体連絡協議会事業は計画どおり実施されており、順調に進捗しています。 								
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市PTA連合会に対し、今後も引き続き同様の支援を行ってまいります。 ・川越市子ども会育成団体連絡協議会に対し、今後も引き続き同様の支援を行ってまいります。 								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上
 【施策の柱】 (2)地域の教育力の向上

細 施 策	③地域の教育活動への支援							担当課	担当課評価
								中央公民館	B
施 策 の 内 容	町内(字町)公民館講座や公民館登録グループの公開講座等の開設を支援するとともに、各種団体との連携による活動を通じ、地域の教育活動を支援します。								
平 成 2 8 年 度 績 績	<ul style="list-style-type: none"> ・各町内等の公民館において、地域の教育活動の振興や社会福祉の増進に寄与することを目的とする86館(157,341人)を支援しました。 ・公民館の主催事業及び公民館と地域団体との共催事業の講座数237講座、参加者延べ人数28,087人。 ・地域団体が主催し、公民館が事務支援している団体数57団体、参加者延べ人数11,810人(地域の教育活動を支援の成果実績は、公民館主催事業への参加者数に含まれています。) 								
指 標 及 び 説 明	【指標】 講座数及び講座参加者数				【説明】 公民館登録グループの公開講座等の講座数及び参加者延べ人数				
指 標 の 推 移	単 位	現 在 値 (H26)	実 績 値					目 標 値 (H32)	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	講座	292	280	237				300	
	人	24,907	29,306	28,087				25,000	
現 状 ・ 課 題	公民館登録グループの公開講座等を積極的に展開していますが、登録グループ数そのものが減少傾向となっています。また、講座数や参加者数は前年度と比較すると減少していますが、参加者数は目標値を超えています。								
改 善 の 方 策 等	引き続き、地域の教育活動が活発になるよう、地域教育活動団体の教育事業等を支援・連携していきます。								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 1 家庭・地域の教育力の向上

施 策 の 柱	(2)地域の教育力の向上						
施 策 評 価	細施策	担当課	施策評価		総合評価		
			細施策	施策の柱			
	①学校・家庭・地域の連携推進	地域教育支援課	A	A			
	②社会教育関係団体への支援	地域教育支援課	A				
③地域の教育活動への支援	中央公民館	B					
学 識 経 験 者 等	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもサポート事業に参加していた子どもたちが大きくなって、今度は運営側に回るといようなかたちができるとういとお考える。 ・公民館の主催事業の講座については、多様性が失われないような取組を行っていただきたい。 ・公民館登録グループについては、できるだけ負担が大きくならないようにしながら、公民館事業への協力を求めていくという姿勢は変えずに事業を進めていただきたい。 					A	

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (1)生涯学習を推進する基礎づくり

細 施 策	①生涯学習を推進するための体制の充実				担当課	担当課評価
					文化芸術振興課・中央公民館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が利用しやすい「市民活動・生涯学習施設」の充実に努めます。 ・市民の生涯学習活動を支援する職員の意識啓発や資質を高めるための研修を実施します。 ・協働に関する研修を実施し、市民と行政が連携した事業の推進を図ります。 					
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ①「市民活動・生涯学習施設」において、指定管理者による提案事業講座を約400時間実施しました。 ②基本法令及び公民館の事業企画の手法を学ぶための公民館職員研修会を5回開催しました。(参加者55名) ③市職員に対して、地域でコミュニティカフェや貧困家庭に対する学習支援を行っている団体の代表者を講師に招いて、協働に関する研修会を実施しました。(参加者94名) 					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	市民活動・生涯学習施設平均稼働率(%)	—	39.0	56.5		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ①「市民活動・生涯学習施設」は、平成27年度の供用開始時より施設の認知度が高まり、稼働率があがってきています。 ②公民館職員研修会は、通常業務が多忙なこと等から、参加者が少ないことが懸念されています。 ③協働に関する研修会は、年1回の開催であり、参加者も各課1名程度であるため、市職員全体の協働の意識向上に結びついていません。 					
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ①指定管理者と連携し、「市民活動・生涯学習施設」の適正な管理運営をしてまいります。 ②他の事業や会議等と重なることがないよう、調整を図りながら、公民館職員研修会を実施していきます。 ③研修の対象職員、実施内容等を見直す必要があります。 					

細 施 策	②市民参加の体制の充実				担当課	担当課評価
					文化芸術振興課・中央公民館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と行政の情報交換や相互交流を充実させ、行政の事業等に参加しやすい体制の充実に努めます。 ・市民と行政との協働を効果的に達成するため、「協働推進事業制度」を積極的に推進します。 ・地域活動を推進する人材の発掘に努めます。 					
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ①17公民館で、公民館運営協力委員会を延べ33回実施しました。【延べ273名の参加】 ②市民活動団体等から提案のあった11事業に対し、川越市協働事業審査委員会にて審査を行い、補助金を交付しました。 ③市民講師(主宰者)を募集する市民講座を、前期32講座、後期16講座の計48講座実施しました。 					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	提案型協働事業補助金応募件数(件)	12	12	11		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ①公民館運営協力委員会が公民館利用団体等との情報交換の場のみとなっています。 ②提案型協働事業の応募件数が毎年横ばいとなっているため、要項を見直すとともに、市民活動団体等に対する周知を広げる必要があります。 ③市民講座は、市内公民館、文化施設、ウエスタ川越市民活動・生涯学習施設を利用し、開催していますが、年度によって応募件数にばらつきがあり、一定していません。 					
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ①公民館運営協力委員会が、新たな公民館事業の提案を行う等の役割を担っていく必要があります。 ②提案型協働事業の補助金の補助率、補助対象経費、事業募集のスケジュール等の要件を見直す必要があります。 ③市民講師(主宰者)募集については、周知方法の充実に努めます。 					

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(1) 生涯学習を推進する基礎づくり			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①生涯学習を推進するための体制の充実	文化芸術振興課 中央公民館	B	B	B
	②市民参加の体制の充実	文化芸術振興課 中央公民館	B		
学識経験者等	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動・生涯学習施設の指定管理者による提案事業講座については、内容を十分に把握しながら、市の考えが反映された講座を実施していただきたい。 ・提案型協働事業については、もう少し協働というものを意識してほしいと思われる事業が見られるため、市民と行政がうまく連携をとりながら事業を実施できるよう、協働事業そのものの理解が深まるように取り組んでいただきたい。 				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (2)市民の学習ニーズの把握及び生涯学習情報の充実

細 施 策	①学習ニーズの把握				担当課	担当課評価
					文化芸術振興課	A
施 策 の 内 容	市民意識調査や講座受講後の満足度調査等、各種アンケート等の調査活動を実施し、市民の学習ニーズの把握に努めます。					
平 成 2 8 年 度 績 実	川越大学間連携講座を実施した4大学において、受講生に対しアンケートを実施しました。また、高校生小説大賞関連事業「小説の書き方講座」において、アンケートを実施しました。					
成 果 実 績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	アンケート調査実施回数(回)	4	4	5		
現 状 ・ 課 題	アンケート調査実施回数の成果実績は、計画どおり実施することができ、順調に進捗しています。また、アンケート結果は、次回講座の参考となるよう講座を実施した各大学や講師にも情報提供しています。					
改 善 の 方 策 等	市民の学習ニーズを把握するため、アンケートの回収率をあげるよう努めます。					

細 施 策	②市民が利用しやすい生涯学習情報の提供				担当課	担当課評価
					文化芸術振興課	A
施 策 の 内 容	生涯学習情報誌「マナビガイド」の発行や、ホームページやSNS等を活用した情報提供を行います。					
平 成 2 8 年 度 績 実	「マナビガイド」は、年間12回(毎月末)発行し、文化芸術振興課や市内公共施設に設置しました。また、川越市公式ホームページに掲載するとともに川越市ツイッター公式アカウントで、毎月新号の発行を周知しました。					
成 果 実 績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	生涯学習情報誌マナビガイド配布箇所数(箇所)	46	45	46		
現 状 ・ 課 題	ウェスタ川越公共施設の開館に伴い、配布箇所数が増え、順調に進捗しています。					
改 善 の 方 策 等	「マナビガイド」に情報を掲載している公共施設等のうち、設置していない施設があるため、配布の協力を依頼するよう努めます。					

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(2) 市民の学習ニーズの把握及び生涯学習情報の充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①学習ニーズの把握	文化芸術振興課	A	A	A
	②市民が利用しやすい生涯学習情報の提供	文化芸術振興課	A		
学識経験者等 学意見	なし				

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (3)社会の変化に応じた学習機会の提供

細 施 策	①ライフステージにおける課題の学習				担当課	担当課評価
					中央公民館	A
施策の内容	乳幼児の心と体を育むことをねらいとした子育て講座等、生涯の各時期に生じる課題の学習活動の提供に取り組むとともに、さらなる学習機会の充実・提供に努めます。					
平成28年度実績	ライフステージにおける課題の学習の講座数164講座、参加者延べ人数37,727人					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	ライフステージにおける課題の学習の公民館主催事業参加者数	35,270	33,960	37,727		
現状・課題	講座の回数や参加者数は、増加傾向にありますが、これは、事業計画の組み換えにより、家庭教育の充実、子育て講座等をライフステージにおける課題の学習に移行していること等によるものです。					
改善の方策等	生涯の各時期に生じる課題を取り上げ、充実した学習機会を提供していきます。					

細 施 策	②現代的課題の学習							担当課	担当課評価
								中央公民館	C
施策の内容	社会的に要請されている環境学習、情報学習、人権学習等のような現代的課題の学習活動の提供に取り組むとともに、さらなる学習機会の充実・提供に努めます。								
平成28年度実績	現代的課題の学習の講座数103講座、参加者延べ人数7,609人								
指標・説明	【指標】 公民館主催事業の講座数及び講座参加者数				【説明】 公民館主催事業の講座数及び講座参加者延べ人数				
	単位	現在値 (H26)	実績値						目標値 (H32)
指標の推移	講座	128	H27 130	H28 103	H29	H30	H31	H32	130
	人	20,152	17,963	7,609					21,000
現状・課題	講座の回数や参加者数は、減少傾向にありますが、これは、事業計画の組み換えにより、家庭教育の充実、子育て講座等をライフステージにおける課題の学習に移行していること等によるものです。								
改善の方策等	日常生活と結びつく、身近な問題や課題を取り上げ、充実した学習機会の提供に努めます。								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(3) 社会の変化に応じた学習機会の提供			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①ライフステージにおける課題の学習	中央公民館	A	B	B
	②現代的課題の学習	中央公民館	C		
学識経験者 意見等	現代的課題の学習については、地域社会において、今こういうことが重要な問題であるというものを常に入れ替えて提供していけるようにしたほうがよいと考える。				

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (4)人権施策の推進

細 施 策	①人権教育の充実				担当課	担当課評価
					地域教育支援課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育の一環として、児童生徒による人権作文・人権標語・人権絵画の取組を通して人権意識の高揚に努めます。 ・人権教育推進事業を公民館・小学校・中学校に委嘱するとともに、人権教育実践報告会やPTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会を実施し、同和問題などの人権問題の解決を目指します。 					
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・人権文集「あけぼの」作成と文集を活用した授業の推進 ・人権絵画展「いのち・こころを大切に作る絵画展」の開催 3日間376人 ・人権作文発表(人権教育実践報告会)6人 ・「川越市の人権教育」の中に人権教育推進事業の委嘱館・委嘱校の実践や授業研究会の記録などを「人権教育実践収録」としてまとめました。 					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	人権作文・標語・絵画応募総数(点)	818	827	835		
	委嘱小・中学校数(校)	11	10	10		
現状・課題	<p>人権作文・標語・絵画については、優秀な作品を人権文集「あけぼの」に掲載し、人権教育啓発資料として活用できました。</p> <p>「川越市の人権教育」(人権教育実践集録)を人権教育推進資料として活用できたことなど、順調に進捗しています。</p>					
改善の方策等	更に公民館区で学校・家庭・地域が一体となって人権教育の充実に努めます。					

細 施 策	②人権啓発資料の活用				担当課	担当課評価
					地域教育支援課	A
施策の内容	各種人権啓発資料を作成するとともに、児童生徒をはじめ市民に配布することで人権意識の高揚に努めます。					
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会開催 ・人権文集「あけぼの」発行 3,150部 ・人権カレンダー発行 40,000部 ・川越市人権教育推進協議会広報紙「人権かわごえ」発行(年2回) 30,000部 					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	川越市PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会参加者数(人)	242	222	228		
	人権カレンダー発行(部)	40,000	40,000	40,000		
現状・課題	分科会では、活発な意見交換もあり、充実した時間を過ごすことができました。人権教育啓発資料の発行も確実に行われ多くの児童生徒、保護者、一般市民に活用していただいていることから、順調に進捗しています。					
改善の方策等	今後も人権啓発資料の活用に努めます。					

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (4)人権施策の推進

細 施 策	③人権教育指導者の養成				担当課	担当課評価
					地域教育支援課	A
施策の内容	家庭や職場、地域社会における人権問題の解決を目指して、PTA家庭教育学級の人権教育講座や公民館の人権教育指導者養成講座を開催し、身近な人権教育指導者の養成を図ります。					
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館における人権教育指導者養成講座の実施(17公民館で実施 97講座 参加者数3,845人) ・小堤集会所事業:人権教育指導者養成講座の実施(5回 参加者数167人) 					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	公民館における人権教育指導者養成講座参加者数	3,775	3,844	3,845		
	小堤集会所事業:人権教育指導者養成講座参加者数	—	149	167		
現状・課題	公民館における人権教育指導者養成講座は、昨年度より参加者数が増加し、順調に進捗しています。					
改善の方策等	人権教育講座担当者の確保や講座開設・募集等について検討していきます。指導者養成講座では、人権感覚育成プログラムを取り入れた体験型の講座やDVDなどの視聴覚教材を取り入れ話し合い型の講座など講演会だけでなく参加意欲を向上させるような内容を取り入れるなど、事業の充実に努めます。					

細 施 策	④関係機関・団体等との連携				担当課	担当課評価
					地域教育支援課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人権意識の高揚と差別意識の解消のため、関係機関や団体等と連携した教育活動を推進します。 ・自治会等と連携した教育活動を推進し、地域内の交流を深めるとともに、学習の場としての集会所事業を推進します。 					
平成28年度実績	集会所事業として、青少年を対象に習字教室、フレンドスクールを実施(参加人数1227人)。成人対象で指導者養成講座、成人学習講座等を実施(参加人数431人)。女性対象で女性講座を実施(参加人数61人)。高齢者対象で高齢者学級講座を実施(参加人数101人)。集会所事業の成果発表の場としての集会所ふれあいあまつり開催(参加人数285人)。					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	集会所事業 講座・教室参加者数(人)	2,471	2,865	2,836		
	ふれあいあまつり参加者数(人)	276	262	285		
現状・課題	各講座では参加者の固定化が目立ち参加者数は、ほぼ横ばいでしたが、フレンドスクールは、多くの子どもたちの参加があり、順調に進捗しています。					
改善の方策等	今後も地域内の交流を更に深めるために自治会との連携を密にするとともに、集会所運営委員会、協力委員会で協議を重ね、事業内容等の充実に努めます。					

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(4) 人権施策の推進			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①人権教育の充実	地域教育支援課	A	A	A
	②人権啓発資料の活用	地域教育支援課	A		
	③人権教育指導者の養成	地域教育支援課	A		
	④関係機関・団体等との連携	地域教育支援課	A		
学識経験者等 意見	<p>・人権教育については、SNSを使う中での誹謗・中傷のような問題について、研修の充実をさらに図っていただきたい。インターネットの活用の多様化が進んでいるため、保護者に対する講座等の充実も図っていただきたい。</p> <p>・人権教育指導者の養成については、ただ講義を聞くだけでなく、体験型や話し合い型のワークショップのようなかたちで進めることは、参加する意識を高めるのに非常に有効だと思うので、さらに充実を図っていただきたい。</p>				A

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (5)身近な学習施設の整備・運営

細 施 策	①公民館の設置				担当課	担当課評価
					地域教育支援課	B
施 策 の 内 容	身近な学習施設としての公民館の建設を推進します。					
平 成 2 8 年 度 績 実	(仮称)霞ヶ関西公民館建設推進:公民館新築工事実施設計業務委託の実施					
成 果 実 績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	設計業務委託契約の本数(件)	0	1	1		
	建設工事請負契約の本数(件)	0	0	0		
現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)霞ヶ関西公民館建設推進:平成28年度は公民館新築工事実施設計業務委託を実施し、順調に進捗しています。 ・霞ヶ関北公民館整備推進:平成25年7月に建設検討懇話会から提言書が提出されましたが、平成28年度は予算確保に至らず、進捗があまり順調ではありません。 ・(仮称)西公民館建設推進:地元有識者によって地域の意見集約を図る建設検討懇話会は開催されず、進捗があまり順調ではありません。 					
改 善 の 方 策 等	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)霞ヶ関西公民館建設推進については、平成29年度に本体工事を着工予定です。 ・霞ヶ関北公民館整備推進については、基本設計に向けての予算確保に努めるとともに、建設予定地の安全管理に努めてまいります。 ・(仮称)西公民館建設推進については、地元有識者による建設検討懇話会が開催されるよう助言協力を行い、施設機能の検討を進めてまいります。 					

細 施 策	②既存公民館の整備・運営				担当課	担当課評価
					中央公民館	B
施 策 の 内 容	既存の公民館については、大規模改修工事等を計画的に実施し、利用しやすい学習施設となるよう整備運営に努めます。					
平 成 2 8 年 度 績 実	<ul style="list-style-type: none"> ・さわやか活動館外壁等改修工事、古谷公民館屋上防水等改修工事を実施しました。 ・全公民館からの修繕等要望件数48件のうち、修繕等実施件数は32件の実施です。 ・また、突発修繕を79件行っていますので、計111件の修繕等を実施しています。 					
成 果 実 績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	修繕要望件数の実施率(%)	23	47	67		
現 状 ・ 課 題	建築後30年以上の公民館が12館あり、予定外の突発修繕が多くなっています。					
改 善 の 方 策 等	市民にとって、地域の身近な学習施設として利用されるよう努めます。					

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(5) 身近な学習施設の整備・運営			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①公民館の設置	地域教育支援課	B	B	B
	②既存公民館の整備・運営	中央公民館	B		
学識経験者等 意見	公民館の設置については、施設を丁寧に使うということも子どもたちの学習の一つであるので、子どもたちが集まることができるような施設として設置していただきたい。				B

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (6)市立図書館の充実

細 施 策	①図書館サービスの充実							担当課	担当課評価
								中央図書館	C
施策の内容	市民のさまざまなニーズに対応した図書館サービスの向上を図る取組を推進します。また、図書館利用に障害のある人に配慮した図書館サービスに努めます。								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、本・雑誌・AV(視聴覚)資料の貸し出しを1,803,754冊行いました。 障害者サービスでは、録音図書(3,362タイトル)や点字図書(67タイトル)の貸し出しを行いました。 								
指標及び説明	【指標】 図書館の貸出冊数				【説明】 市立図書館の本・雑誌・AV資料の貸出総数				
指標の推移	単位	現在値 (H26)	実績値					目標値 (H32)	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	冊	1,845,426	1,848,799	1,803,754					1,950,000
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数の総数実績値が、平成27年度実績値と比較して2%減っているため、進捗はあまり順調ではありません。 録音図書は、平成27年度(2,267タイトル)と比較して約48%増えています。また、点字図書は、平成27年度(68タイトル)とほぼ同数です。 								
改善の方策等	市民のさまざまなニーズに対応した、多面的な観点からの資料の提供を推進します。また、図書館利用に障害のある人に配慮した図書館サービスのPRに努めます。								

細 施 策	②図書館資料・情報提供サービス機能の充実							担当課	担当課評価
								中央図書館	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 多様な市民要望に応えるため、充実した図書館サービスを実施する上で必要となる各分野の資料収集に努めます。 市民の学習・研究活動支援の充実を図るため、他の図書館等との連携や情報の提供サービス機能の充実に努めます。 								
平成28年度実績	蔵書数は中央図書館が497,927冊、西図書館が170,614冊、川越駅東口図書館が74,399冊、高階図書館が109,968冊で合計では852,908冊です。								
指標及び説明	【指標】 図書館の蔵書数				【説明】 市立図書館の蔵書総数(視聴覚資料含むが、新聞・雑誌は除外)				
指標の推移	単位	現在値 (H26)	実績値					目標値 (H32)	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	冊	836,315	843,893	852,908					860,000
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度実績は、852,908冊で、平成28年度想定目標値を達成しており、順調に進捗しています。 今後、中央図書館の収蔵能力を拡充するためには、収蔵場所の確保が問題となっています。 								
改善の方策等	4館が連携し、引き続き、蔵書の充実に努めるとともに、資料の収蔵能力を拡充するため、中央図書館の書架増設等について検討していきます。								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (6)市立図書館の充実

細 施 策	③図書館を活用した学習活動の推進							担当課	担当課評価
								中央図書館	A
施 策 の 内 容	幅広い世代で構成される市民の、多様な学習活動に即した講座や講演会等の事業を推進します。								
平 成 2 8 年 度 績 実	乳幼児から児童を対象とした各種おはなし会や、絵本作家による講演会、郷土資料を活用した講座、バリアフリー映画会などを開催しました。								
指 標 及 び 説 明	【指標】 図書館の事業開催回数				【説明】 各種おはなし会や講演会など市立図書館が主催する図書館を活用した事業の開催回数				
	指 標 の 推 移	単 位	現 在 値 (H26)	実 績 値				目 標 値 (H32)	
	回	456	H27 472	H28 479	H29	H30	H31	H32	470
現 状 ・ 課 題	乳幼児から児童を対象とした各種おはなし会や、郷土資料を活用した博物館との共催事業、バリアフリー映画会などを開催し、実績は順調です。								
改 善 の 方 策 等	引き続き多様な学習活動に即した講座や講演会等の事業を開催します。								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施 策 の 柱	(6)市立図書館の充実				
施 策 評 価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
	①図書館サービスの充実	中央図書館	C	A	
	②図書館資料・情報提供サービス機能の充実	中央図書館	A		
③図書館を活用した学習活動の推進	中央図書館	A			
学 識 経 験 者 等 意 見	図書館を活用した学習活動の推進については、質の高い、楽しい講座を実施されていると思うが、それがきっかけで本を好きになる子どもも多いと思うので、さらに質の高い色々な講座を開催していただきたい。				A

【方向性】 Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (7)博物館の整備・充実

細 施 策	①展示機能の充実							担当課	担当課評価
								博物館	C
施策の内容	常設展示の見直しを検討し、新たな学術的成果やより学びやすい展示手法を展示に反映できるよう研究を進め、展示機能の充実を図ります。								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示室の見直しについては、職員間で討議を進めました。 ・展示として、第2回川越の指定文化財展「未来に受け継ぐ、郷土の宝物」、「平成28年度新作名刀展－現代の刀工と刀職－」、第43回企画展「城下町川越の町人世界」、第44回企画展「蔵・倉・くら－蔵造りと川越の町並みを知ろう－」を開催しました。 ・博物館の入館者数は96,516人で、前年度に比べて1,509人(約1.5%)の減少となりました。 								
指標及び説明	【指標】 博物館の入館者数				【説明】 博物館の年間入館者数				
指標の推移	単位	現在値 (H26)	実績値					目標値 (H32)	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	人	98,205	98,025	96,516				100,000	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示室の見直しについては、職員間で展示内容等の具体的な検討を進めておりますが、事業着手時期が定まらない等の課題があります。 ・年間入館者数については、前年に比べやや減少しました。 								
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示の見直しについては、具体的な検討を引き続き継続し、今後、スムーズに設計・工事へ移行できるように準備を進めます。 ・企画展等の内容については、市民の関心・興味を把握し、時機を見据えたテーマが設定できるよう工夫していきます。また、他団体等との共催・共同企画も積極的に進めます。 								

細 施 策	②郷土資料の収集・保存							担当課	担当課評価
								博物館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・川越の歴史と文化に係る資料収集に努めるとともに、その保存と活用を図ります。 ・資料を保存する収蔵庫については、収蔵能力が不足しているため、効率的な収蔵保管に努めるとともに、新たな収蔵施設の確保を検討します。 								
平成28年度実績	平成28年度は購入資料1点、寄贈資料168点を受け入れ、館蔵資料の累計が37,985点となりました。また、市内の個人から寄託された地域関係資料を整理し、「下広谷地区自治会保有文書目録」「川越喜多町名主御用日記(二)」「川越藩松平大和守家記録(二)」を作成しました。								
指標及び説明	【指標】 博物館の収蔵資料点数				【説明】 博物館収蔵資料の累計点数				
指標の推移	単位	現在値 (H26)	実績値					目標値 (H32)	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	点	37,746	37,816	37,985				40,000	
現状・課題	収蔵資料については、収蔵スペースが不足しているため大型民具に限って制限していますが、全体として着実に増加しています。また、収蔵品展等を開催し寄贈資料の公開を行い、積極的な活用に向けているため、おおむね順調に進捗しています。								
改善の方策等	郷土資料は、現地保存ができない場合には博物館で寄贈・寄託により受け入れる必要があります。引き続き効率的な収蔵に努めるとともに、新たな収蔵スペースの検討を進めます。貴重な資料については、購入できない場合、寄託による収集を積極的に進めます。								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (7)博物館の整備・充実

細 施 策	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化							担当課	担当課評価
								博物館	B
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民の多様な学習要求に対応できるよう、講座・教室など教育普及事業の充実を図ります。 小・中学校等との連携を進め、学校の教育課程に位置付けた博物館活用の充実を図ります。 								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 大人向け事業の参加者数は1,974人で、満足度は91.0%、子ども向け事業は1,566人で、満足度は95.2%でした。 教育活動の一環として博物館を利用した学校は、市内延べ90校、8,102人、市外286校、25,174人で、総計376校、33,276人でした。 								
指標及び説明	【指標】				【説明】				
	①博物館講座・教室受講満足度 ②教育課程に位置付けた博物館活用の学校数				①受講者アンケートにおいて「大変よかった」及び「よかった」と回答のあった割合 ②小・中学校等の博物館活用の年間学校数				
指標の推移	単位	現在値(H26)	実績値					目標値(H32)	
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	① %	95.3	95.1	93.1				97.0	
	② 校	358	354	376				370	
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 講座、教室については、前年度のアンケート結果や反省点等を考慮し、改善を進めながら実施していますが、参加者の満足度はまだ目標値には達していません。 学校利用については、市内をはじめ、市外においても博物館活用が順調になされており、昨年より22校増加し、目標値を越え順調に進捗しています。 								
改善の方策等	各種事業では応募者が定員を上回り、参加された方の満足度も9割以上を維持していますが、今後も引き続き市民ニーズに配慮しながら、魅力ある内容を企画し、併せて広報活動の充実を図ります。								

細 施 策	④博物館・蔵造り資料館の整備							担当課	担当課評価
								博物館	B
施策の内容	社会教育施設、文化財及び観光拠点施設としての機能を充実させるため、博物館・蔵造り資料館の整備を図ります。								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 博物館については、主に老朽化に伴う施設修理(非常放送設備、屋根谷板金等)を行い、博物館機能を維持するため整備に努めました。 蔵造り資料館につきましては、平成26年度より耐震化事業に取り組んでおりますが、平成28年度は耐震化工事の入札を行いました。 								
成果実績	項目名(単位)		H26	H27	H28				
	施設・設備の修繕件数(件)		31	20	18				
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 博物館については、機能を維持するための応急的な修繕を実施してきました。未だ老朽・損朽による修繕必要箇所を多く抱えていますが、徐々に改善されており、おおむね順調に進捗しています。 蔵造り資料館については、耐震化工事の入札を行い、契約に至りませんでした。おおむね順調に進捗しています。 								
改善の方策等	<ul style="list-style-type: none"> 博物館の機能を十分に発揮するためには、施設の適切な維持が必要なため、老朽化が著しい箇所から順次修理を進めます。 蔵造り資料館につきましては、平成26年度よりはじまった耐震化事業を進めます。 								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(7) 博物館の整備・充実			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①展示機能の充実	博物館	C	B	B
	②郷土資料の収集・保存	博物館	B		
	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化	博物館	B		
	④博物館・蔵造り資料館の整備	博物館	B		
学識経験者等 意見	<p>・展示機能の充実については、新しい展示手法などが出てきているので、できるだけ早いうちに常設展示の改修について計画していただきたい。</p> <p>・展示機能の充実という部分において、企画展の図録の作り方について今後とも工夫していただきたい。</p> <p>・教育普及事業の充実と学校教育との連携強化について、市内外から来館する学校への対応は、限られた職員だけではなく、学校と連携しながらボランティアの活用をさらに進めていただきたい。</p>			B	

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (8)高等教育機関との連携の推進

細 施 策	①高等教育機関との連携体制の充実				担当課	担当課評価
					文化芸術振興課	A
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会の発展と人材育成に寄与するため連携体制を整えます。 ・教育、文化、まちづくり等の分野において市内の大学等と協力します。 					
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度新たに、健康増進に関する事業を通じて連携を図るため、坂戸市にある女子栄養大学と包括協定を締結しました。 ・川越市と大学との連携に関する基本協定に基づき、大学のもつ研究・教育機能との連携を進めるため、連携会議を開催しました。(東洋大学2回33課所、東邦音楽大学1回13課所、女子栄養大学1回13課所) 					
成果実績	項目名(単位)	H26	H27	H28		
	川越市の連携会議参加課所数(延べ)	32	36	59		
現状・課題	平成27年度までは、東洋大学のみと連携会議を開催していましたが、28年度には新たに東邦音楽大学、女子栄養大学とも開催しました。「川越市と女子栄養大学との連携・協力に関する包括協定」を締結したこともあり、順調に進捗しています。					
改善の方策等	連携会議の開催を進める等、各大学と連携を密にし、大学との連携体制の充実に努めます。					

細 施 策	②共催による講座等の充実							担当課	担当課評価
								文化芸術振興課	B
施策の内容	市内4大学との連携により、各大学の特徴を生かした講座を開催し、高度で体系的な生涯学習の機会の拡充を図ります。								
平成28年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 市内4大学と連携講座を実施し、193人の参加がありました。 ・東洋大学「グローバル化とスポーツ～オリンピック・パラリンピックを迎えて～(5回)」受講者33人 ・東邦音楽大学「オペラの魅力を伝える(3回)」受講者107人 ・東京国際大学「TPPと市民生活への影響を考える(1回)」受講者31人 ・尚美学園大学「文化資源を活用する(3回)」受講者22人 								
指標及び説明	【指標】 川越大学間連携講座の受講者数				【説明】 市内4大学との連携・協働による川越大学間連携講座の合計受講者数				
	単位	現在値 (H26)	実績値					目標値 (H32)	
指標の推移	人	251	H27 362	H28 193	H29	H30	H31	H32	280
現状・課題	平成24年度から市内4大学との連携講座として実施しています。平成27年度は1大学との開催ができませんでしたが、平成28年度は4大学と実施することができました。講座開催日や内容により、受講者数にばらつきがあります。								
改善の方策等	引き続き、市内4大学と連携し、連携講座の実施と講座内容の充実に努めます。								

【方向性】 II－活力ある地域を創る生涯学習の推進
 【施策】 2 生涯学習活動の推進

施策の柱		(8) 高等教育機関との連携の推進			
施策評価	細施策	担当課	施策評価		総合評価
			細施策	施策の柱	
施策評価	①高等教育機関との連携体制の充実	文化芸術振興課	A	A	A
	②共催による講座等の充実	文化芸術振興課	B		
学識経験者等 意見等	共催による講座等の充実については、いつも参加していただいている方だけではなく、より多くの方に参加していただけるような方策を立てる必要があると考える。				